

雷保護システム

アルウイトラ®受雷部システム

落雷による災害を防止し、従来の突針方式にとらわれることなく、受雷部システムとしての使用が可能です。



雷保護(JIS A4201)に基づいた製品です。

突針の代替が可能で、建物の美観を損ないません。

棟上導体単独でのご使用の場合、設備費の大幅な低減と、工期短縮を実現します。

笠木材の熱伸縮に追従するため、アルウイトラ本来のオープンジョイントシステムを損ないません。

※新JIS A 4201(2003)により本受雷部システムをご採用いただく場合は、笠木の下部に着火する可燃物がない事が条件となります。

※融雪笠木ユキエルとの併用はできませんので、ご注意ください。

